



B550 Rock WiFi

マザーボード

ソフトウェア/BIOS セットアップ
ガイド

バージョン 1.0

2026 年 7 月発行

Copyright©2026 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。

バージョン 1.0
2026 年 7 月発行

Copyright©2026 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。

著作権について:

当文書のいかなる部分も、ASRock の書面による同意なしに、バックアップを目的とした購入者による文書のコピーを除いては、いかなる形式や方法によっても、複写、転載、送信、または任意の言語へ翻訳することは禁じます。

当文書に記載されている製品名および企業名は、それぞれの企業の登録商標または著作物であることもあり、権利を侵害する意図なく、ユーザーの便宜を図って特定または説明のためにのみ使用されます。

免責事項:

当文書に記載されている仕様および情報は、情報提供のみを目的として付属されており、予告なく変更する場合があります。その整合性や正確性について、ASRock がなんらの確約をするものではありません。ASRock は、当文書での誤記や記載漏れについて一切の責任を負いかねます。

本文書の内容について、ASRock は、明示または黙示にも、黙示の保証、商品性の条件、または特定の目的への適合性を含め、かつそれらに限定されず、いかなる種類の保証もいたしません。

いかなる状況においても、たとえ ASRock が当文書や製品の欠陥や誤りに起因する損害の可能性を事前に知らされていたとしても、ASRock、取締役、役員、従業員、または代理人は、いかなる間接的、専門的、偶発的、または必然的な損害 (利益の損失、事業の損失、データの損失、事業の中断などを含む) への責任を負いかねます。

連絡先情報:

ASRock に連絡する必要がある場合、または、ASRock に関する詳細情報をお知りになりたい場合は、ASRock の Web サイト <http://www.asrock.com> をご覧になるか、または、詳細情報について弊社取扱店までお問い合わせください。技術的なご質問がある場合は、<https://event.asrock.com/tsd.asp> でサポートリクエスト用紙を提出してください。

ASRock Incorporation

電子メール: info@asrock.com.tw

ASRock EUROPE B.V.

電子メール: sales@asrock.nl

ASRock America, Inc.

電子メール: sales@asrockamerica.com

内容

第 1 章 はじめに	1
第 2 章 ソフトウェアとユーティリティの操作	2
2.1 ASRock ライブ更新と APP ショップ	2
2.1.1 ASRock ライブ更新と APP ショップ のインストール	2
2.1.2 UI 概要	3
2.1.3 Apps (アプリ)	4
2.1.4 BIOS & Drivers (BIOS とドライバー)	7
2.1.5 Setting (設定)	8
2.2 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning)	9
2.2.1 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) のインストール	9
2.2.2 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) の使用	9
2.3 ASRock Polychrome SYNC	12
2.3.1 LED ストリップを接続する	12
2.3.2 アドレスابل RGB LED ストリップを接続する	13
2.3.3 ASRock Polychrome SYNC ユーティリティのインストール	14
第 3 章 UEFI セットアップ ユーティリティ	15
3.1 はじめに	15
3.1.1 BIOS セットアップに入る	15
3.1.2 UEFI メニュー バー	16
3.1.3 ナビゲーション キー	17
3.2 Main (メイン) 画面	18
3.3 OC Tweaker (OC 調整) 画面	19

3.4	Advanced (詳細) 画面	23
3.4.1	CPU Configuration (CPU 構成)	24
3.4.2	PCI Configuration (PCI 構成)	25
3.4.3	Onboard Devices Configuration (オンボード デバイス構成)	26
3.4.4	Storage Configuration (ストレージ構成)	28
3.4.5	ACPI Configuration (ACPI 構成)	29
3.4.6	Super IO Configuration (スーパー IO 設定)	30
3.4.7	USB Configuration (USB 構成)	31
3.4.8	Trusted Computing (トラステッド コンピューティング)	32
3.4.9	AMD PBS	34
3.4.10	AMD Overclocking (AMD オーバークロック)	35
3.4.11	AMD CBS	36
3.5	Tools (ツール)	37
3.6	Hardware Health Event Monitoring (ハードウェア ヘルス イベント監視) 画面	38
3.7	Security (セキュリティ) 画面	41
3.8	Boot (起動) 画面	42
3.9	Exit (終了) 画面	44

第1章はじめに

このユーザーガイドは、B550 Rock WiFi マザーボードの完全なセットアップガイドです。このマニュアルのスクリーンショットは参考用です。設定とオプションは、購入したマザーボードによって異なる場合があります。

このドキュメントの第1章では、セットアップガイドの概要を説明します。第2章には、ソフトウェアとユーティリティの操作ガイドが含まれています。第3章には、BIOS セットアップの構成ガイドが含まれています。

ソフトウェア セットアップ ガイド

- ASRock ライブ更新と APP ショップ
- ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning)
- ASRock Polychrome SYNC

BIOS セットアップ ガイド

- UEFI セットアップ ユーティリティ



マザーボードの仕様とソフトウェアは更新されることがあるため、このマニュアルの内容は予告なしに変更することがあります。このマニュアルの内容に変更があった場合には、更新されたバージョンは、予告なく ASRock のウェブサイトから入手できるようになります。このマザーボードに関する技術的なサポートが必要な場合には、ご使用のモデルについての詳細情報を、当社の Web サイトで参照ください。ASRock Web サイト <http://www.asrock.com>。

第2章 ソフトウェアとユーティリティの操作

2.1 ASRock ライブ更新と APP ショップ

ASRock ライブ更新と APP ショップは、ASRock コンピュータ用のソフトウェアアプリケーションを購入したりダウンロードできるオンラインストアです。さまざまなアプリケーションとサポートユーティリティを素早く簡単にインストールできます。ASRock Live Update & APP Shop (ASRock ライブ更新と APP ショップ) を使用すれば、数回クリックするだけで、システムを最適化して、マザーボードを最新の状態に維持できます。

2.1.1 ASRock ライブ更新と APP ショップ のインストール

ASRock の Web サイトから ASRock ライブ更新と APP ショップ ユーティリティをダウンロードしてください:「<https://www.asrock.com>」。

マザーボードの製品ページに移動し、「Support (サポート)」>「Download (ダウンロード)」を選択して APP ショップをダウンロードします。

Description	OS	Size	Date	Download
Realtek high definition audio driver ver.9231.1_UAD_WHQL_Nahimic	Windows® 11 64bit	35.5MB	2021/10/12	Global China
AMD chipset driver ver:3.10.22.706	Windows® 11 64bit	50.33MB	2021/11/30	Global China
Killer Lan driver ver 3.0.1606	Windows® 11 64bit	38.8MB	2021/10/8	Global China
AMD RAIDXpert2 utility ver 9.2.0.158	Windows® 11 64bit	95.4MB	2021/5/31	Global China
SATA Floppy Image_CC ver 9.3.0.296	Windows® 11 64bit	361KB	2022/2/8	Global China
SATA Floppy Image_DID ver 9.3.0.296	Windows® 11 64bit	361KB	2022/2/8	Global China
nvMe_DID Supported AMD processors: (Renoir) - AMD Ryzen™ 3000 Series Desktop Processors with Radeon™ Graphics (Renoir) - AMD Ryzen™ 4000 Series Desktop Processors with Radeon™ Graphics (Cezanne) - AMD Ryzen™ 5000 Series Desktop Processors with Radeon™ Graphics	Windows® 11 64bit	361KB	2022/2/8	Global China
VGA driver ver:21.30.02.210727a_0627	Windows® 11 64bit	587MB	2021/10/8	Global China
ASRock Motherboard Utility ver 3.0.466	Windows® 11 64bit	59.40MB	2022/5/17	Global China
APP Shop ver 1.0.52	Windows® 11 64bit	3.91MB	2021/5/31	Global China
Nahimic3 utility ver:210913_APO4	Windows® 11 64bit	85.3MB	2021/11/8	Global China
Norton Security ver 22.21.5	Windows® 11 64bit	232MB	2021/10/8	Global China
Restart to UEFI ver.1.0.9	Windows® 11 64bit	1.01MB	2021/10/8	Global China
[Beta] ASRock Motherboard Utility ver 3.0.441	Windows® 11 64bit	59.31MB	2021/12/14	Global China

インストール後、デスクトップ上の  をダブルクリックして ASRock ライブ更新と APP ショップ ユーティリティにアクセスします。

*ASRock ライブ更新と APP ショップからアプリケーションをダウンロードするにはインターネットに接続している必要があります。

2.1.2 UI 概要



Category Panel (カテゴリ パネル): カテゴリ パネルにはいくつかのタブまたはボタンがあります。これらのタブまたはボタンを選択すると、下の情報パネルに關係する情報が表示されます。

Information Panel (情報 パネル): 中央にある情報パネルには、現在選択されているカテゴリについてのデータが表示されます。また、ジョブに關係するタスクを実行できます。

Hot News (ホット ニュース): ホット ニュース セクションにはさまざまな最新ニュースが表示されます。画像をクリックして選択したニュースの Web サイトを開いて詳しく読むことができます。

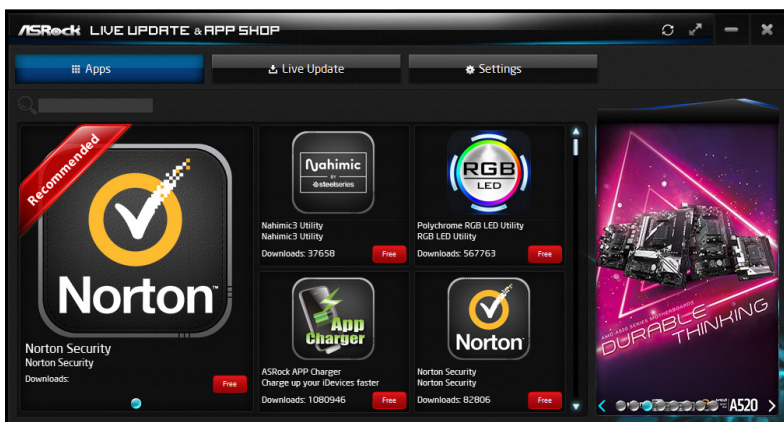
2.1.3 Apps (アプリ)

「Apps (アプリ)」タブを選択すると、ダウンロードできるすべてのアプリが画面上に表示されます。

アプリをインストールする

手順 1

インストールしたいアプリを検索します。



最も推奨されるアプリが画面の左側に表示されます。その他のさまざまなアプリは右側に表示されます。上下にスクロールして一覧にあるアプリを検索してください。

アプリの価格を確認したり、アプリを既にインストールしているかどうかを確認できます。

Free - 赤色のアイコンに価格が表示されます。または、アプリが無料の場合は「Free (無料)」と表示されます。

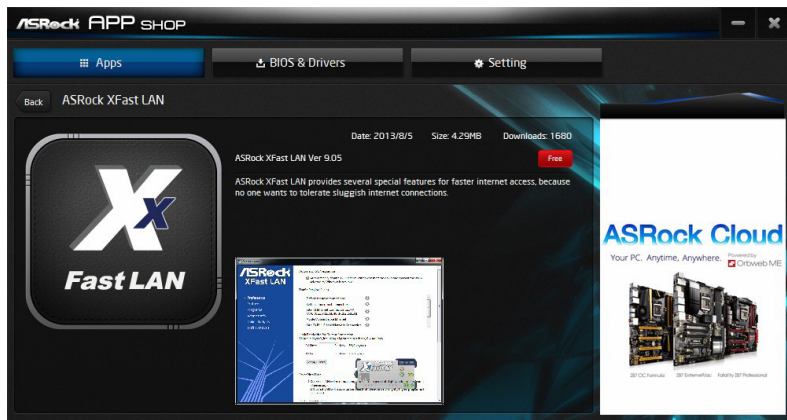
Installed - 緑色の「Installed (インストール済み)」アイコンは、アプリがコンピューターにインストールされていることを意味します。

手順 2

アプリ アイコンをクリックすると、選択したアプリの詳細情報が表示されます。

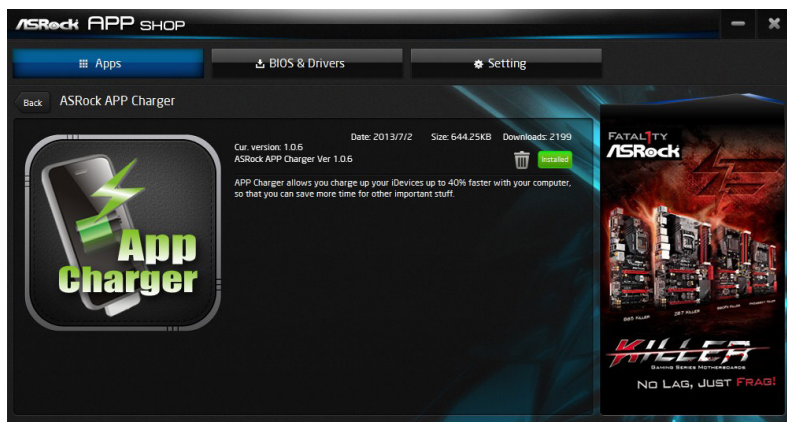
手順3

アプリをインストールしたい場合は、赤色のアイコン  をクリックしてダウンロードを開始します。



手順4

インストールが完了すると、右上端に緑色の「Installed (インストール済み)」アイコンが表示されます。



アプリをアンインストールするには、ゴミ箱アイコン  をクリックします。

* アプリによっては、ゴミ箱アイコンが表示されないことがあります。

アプリをアップグレードする

アップグレードできるのはインストール済みのアプリのみです。アプリの新しいバージョンがある場合は、インストールしたアプリ アイコンの下に「New Version (新しいバージョン)」のマークが表示されます。



手順 1

アプリアイコンをクリックすると、詳細情報が表示されます。

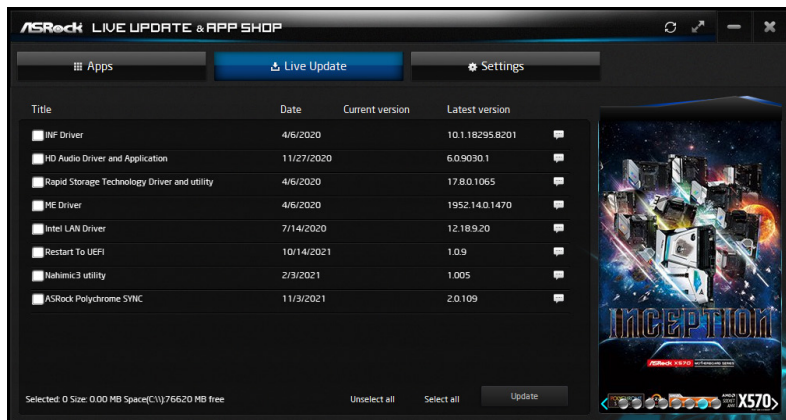
手順 2

黄色のアイコン  をクリックしてアップグレードを開始します。

2.1.4 BIOS & Drivers (BIOS とドライバー)

BIOS またはドライバーをインストールする

「BIOS & Drivers (BIOS とドライバー)」タブを選択すると、BIOS またはドライバー用の推奨更新または重要な更新が一覧表示されます。速やかにすべて更新してください。



手順 1

更新する前に項目情報を確認してください。🗨️ をクリックすると、詳細情報が表示されます。

手順 2

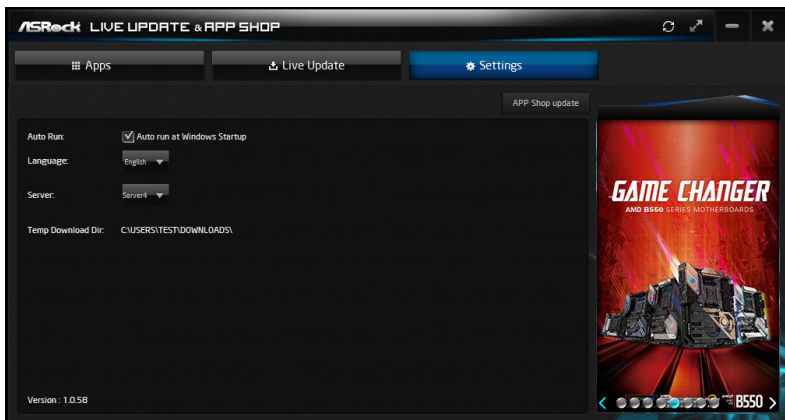
更新したい項目を 1 つまたは複数クリックして選択します。

手順 3

「Update (更新)」をクリックして更新処理を開始します。

2.1.5 Setting (設定)

「Setting (設定)」ページで、言語を変更したり、サーバーの場所を選択したり、Windows 起動時に ASRock ライブ更新と APP ショップを自動的に実行するかどうかを決めることができます。



2.2 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning)

ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) は ASRock の多目的ソフトウェアスイートです。新しいインターフェースを搭載し、数々の新しい機能が追加されており、ユーティリティが改善されました。

2.2.1 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) のインストール

ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) を ASRock Live Update & APP Shop (ASRock ライブ更新と APP ショップ) からダウンロードできます。

ASRock の Web サイトからユーティリティをダウンロードすることもできます:

「<https://www.asrock.com>」。マザーボードの製品ページに移動し、「Support (サポート)」>「Download (ダウンロード)」を選択して、「ASRock マザーボード ユーティリティ」をダウンロードします。

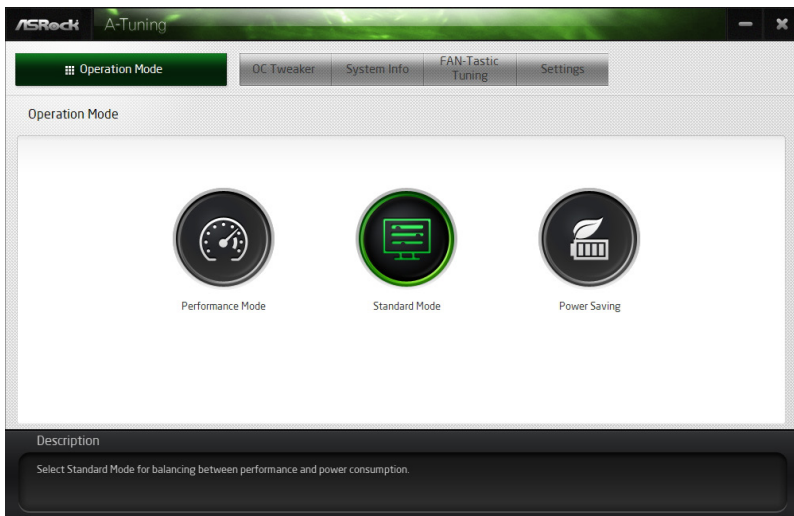
インストール後、デスクトップに「ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning)」アイコンが表示されます。「ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning)」アイコン  をダブルクリックすると、ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) のメインメニューが表示されます。

2.2.2 ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) の使用

ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) のメインメニューには次の 5 つのセクションがあります: Operation Mode (操作モード)、OC Tweaker (OC 調整)、System Info (システム情報)、FAN-Tastic Tuning (FAN-Tastic チューニング)、Settings (設定)。

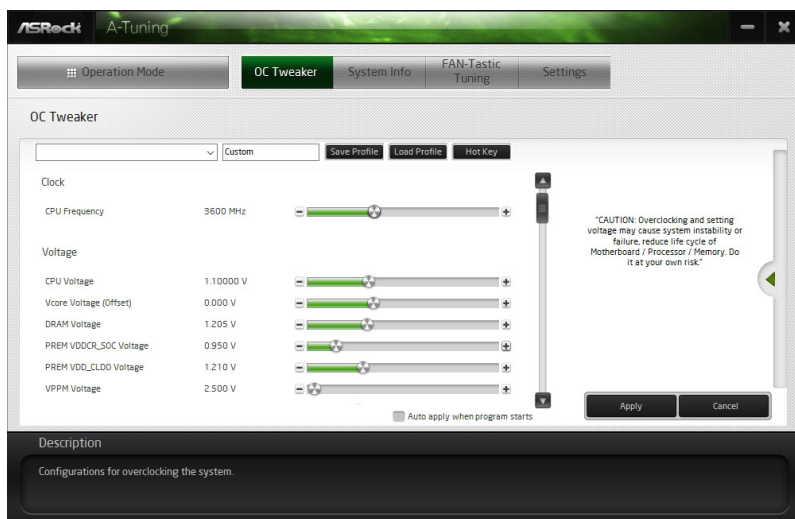
Operation Mode (操作モード)

コンピューターの操作モードを選択します。



OC Tweaker (OC 調整)

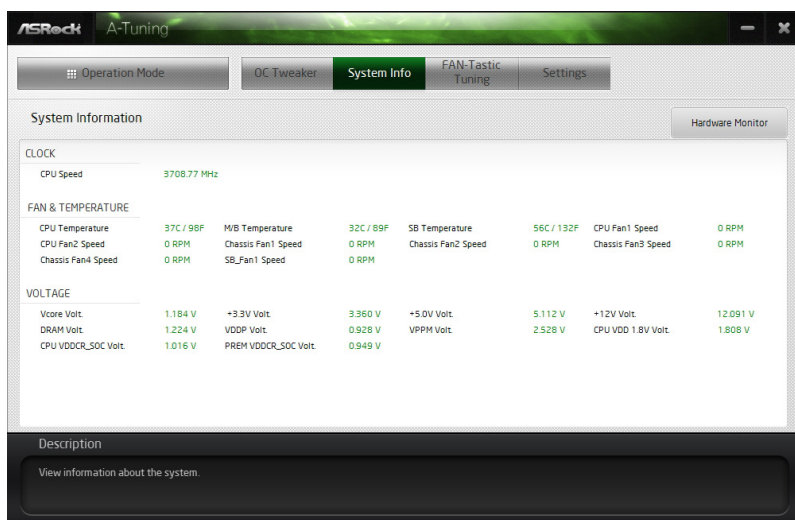
システムのオーバークロック構成。



System Info (システム情報)

システムに関する情報を表示します。

* モデルによっては、システム ブラウザー タブが表示されないことがあります。



FAN-Tastic Tuning (FAN-Tastic 調整)

グラフを使用して、最大 5 種類のファン速度を構成できます。割り当てられた温度に達すると、ファンは次の速度レベルへと自動的にシフトします。

FAN-Tastic Tuning

CPU FAN1

Start FAN Test

Fan Power	Fan Speed
100%	N/A RPM
90%	N/A RPM
80%	N/A RPM
70%	N/A RPM
60%	N/A RPM
50%	N/A RPM
40%	N/A RPM
30%	N/A RPM
20%	N/A RPM
10%	N/A RPM

☐ Auto apply when program starts

Apply Cancel

Description

Configure different fan speeds for respective temperatures using the graph.
The fans will automatically shift to the next speed level when the assigned temperature is met.

Settings (設定)

ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) を構成します。Windows オペレーティングシステムの起動時に ASRock マザーボード ユーティリティ (A-Tuning) を起動する場合は、「Auto run at Windows Startup (Windows 起動時に自動実行)」をクリックして選択します。

Settings

☐ Auto run at Windows Startup

Version : 3.0.466

Description

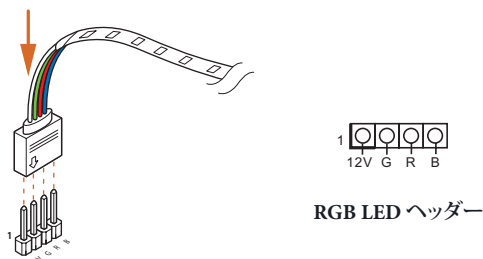
Configure ASRock A-Tuning

2.3 ASRock Polychrome SYNC

ASRock Polychrome SYNC は、ご自分の好みに合わせて独自のスタイリッシュでカラフルなライティングシステムをビルドしたいという個性的なユーザー向けに特別設計されたライティング制御機能です。LED ストリップを接続するだけで、「Static」、「Breathing」、「Strobe」、「Cycling」、「Music」、「Wave」などのさまざまライティングスキームとパターンをカスタマイズできます。

2.3.1 LED ストリップを接続する

RGB LED ストリップをマザーボード上の **RGB LED ヘッダー** に接続します。



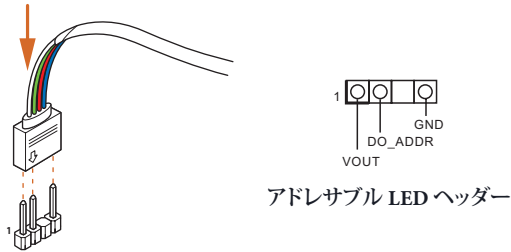
1. RGB LED ケーブルは間違った方向に取り付けしないでください。間違った方向に取り付けるとケーブルが破損することがあります。
2. RGB LED ケーブルを取り付けたり取り外す前には、システムの電源を切って、電源供給から電源コードを取り外してください。そうしないと、マザーボードコンポーネントが破損することがあります。



1. RGB LED ストリップはパッケージには含まれていません。
2. RGB LED ヘッダーは、最大出力規格 3A (12V) で長さが 2 メートル以内の標準 5050 RGB LED ストリップ (12V/G/R/B) に対応します。

2.3.2 アドレスابل RGB LED ストリップを接続する

アドレスابل RGB LED ストリップをマザーボード上のアドレスابل **RGB LED** ヘッダーに接続します。



1. RGB LED ケーブルは間違った方向に取り付けないでください。間違った方向に取り付けるとケーブルが破損することがあります。
2. RGB LED ケーブルを取り付けたり取り外す前には、システムの電源を切って、電源供給から電源コードを取り外してください。そうしないと、マザーボードコンポーネントが破損することがあります。



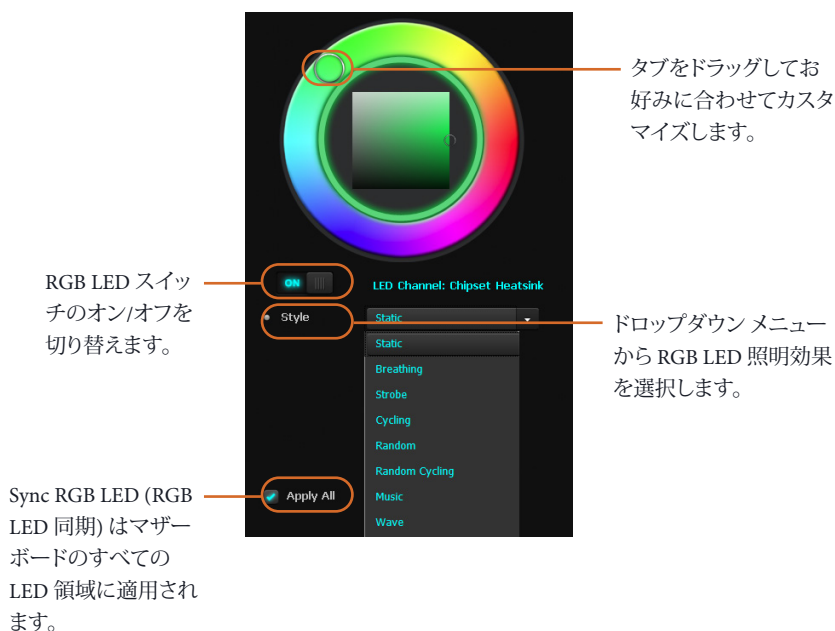
1. RGB LED ストリップはパッケージには含まれていません。
2. RGB LED ヘッダーは、最大定格 3A (5V)、長さ 2 メートルまでの WS2812B アドレスابل RGB LED ストリップ (5V/Data/GND) に対応します。

2.3.3 ASRock Polychrome SYNC ユーティリティのインストール

必要な LED ストリップを接続したら、ASRock Live Update & APP Shop (ASRock ライブ更新と APP ショップ) から ASRock Polychrome SYNC ユーティリティをダウンロードします。ASRock の Web サイトからユーティリティをダウンロードすることもできます:

「<https://www.asrock.com>」。マザーボードの製品ページに移動し、「Support (サポート)」>「Download (ダウンロード)」を選択して ASRock Polychrome RGB をダウンロードします。

このユーティリティを使用して RGB LED の色を調整し、PC のスタイルを思いのままに色付けすることができます。



第3章 UEFI セットアップ ユーティリティ

3.1 はじめに

ASRock UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) は、高度な表示インターフェースで調整しやすいオプションを提供する BIOS ユーティリティです。UEFI システムは USB マウスで動作し、ユーザーに高速で洗練されたエクスペリエンスを提供します。

この BIOS ユーティリティは、システムの起動時に POST (Power-On Self-Test) を実行したり、システムのハードウェア パラメーターを記録したり、オペレーティング システムをロードすることができます。マザーボードのバッテリーは、システムの電源がオフになっているときに CMOS に必要な電力を供給し、UEFI ユーティリティで構成された値は CMOS に保持されます。

BIOS 設定が不適切であると、システムが不安定になったり、誤動作したり、起動に失敗したりする可能性があることに注意してください。UEFI のデフォルト構成を変更しないこと、あるいはトレーニングを受けたサービス担当者の支援がある場合にのみ設定を変更することを強くお勧めします。

設定を変更した後、システムが不安定になったり、起動に失敗した場合は、CMOS 値をクリアして、ボードをデフォルト値にリセットしてみてください。手順については、マザーボードのマニュアルを参照してください。

3.1.1 BIOS セットアップに入る

UEFI セットアップ ユーティリティは、コンピューターに電源を入れた直後に <F2> または を押すことによって起動できます。ユーティリティを起動しなければ、電源投入時セルフテスト (POST) が通常のテストを開始します。POST の後に UEFI セットアップ ユーティリティを開始するには、<Ctrl> + <Alt> + <Delete> または本体のリセットボタンを押して、システムを再起動します。システムをシャットダウンした後、再度電源を入れても、ユーティリティを起動することができます。

このセットアップ ガイドでは、UEFI セットアップ ユーティリティを使用して、サポートされているすべてのシステムを構成する方法について説明します。このマニュアルのスクリーンショットは参考用です。UEFI 設定とオプションは、異なる BIOS リリース バージョンまたは取り付けられている CPU によって異なる場合があります。詳細な画面、設定、オプションについては、購入したマザーボードの実際の BIOS バージョンを参照してください。

3.1.2 UEFI メニュー バー

画面上部には、以下が並んだメニューバーがあります：

Main (メイン) システムの時間/日付情報の設定

**OC Tweaker
(OC 調整)** オーバークロック構成

Advanced (詳細) システムの詳細構成

Tool (ツール) 便利なツール

**H/W Monitor
(H/W モニター)** 現在のハードウェア ステータスを表示

**Security
(セキュリティ)** セキュリティ設定

Boot (起動) 起動設定および起動の優先順位の構成

Exit (終了) 現在の画面または UEFI セットアップ ユーティリティを終了



UEFI ソフトウェアは常に更新されているため、以下の UEFI セットアップ画面と説明は参照のみを目的としています。また、最新の BIOS とは異なる場合があります。画面に表示される内容と正確に一致しない場合があります。



BIOS 設定の調整、アンタイドオーバークロックテクノロジーの適用、サードパーティのオーバークロックツールの使用などを含む、オーバークロックには、一定のリスクを伴いますのでご注意ください。オーバークロックするとシステムが不安定になったり、システムのコンポーネントやデバイスが破損することがあります。ご自分の責任で行ってください。弊社では、オーバークロックによる破損の責任は負いかねますのでご了承ください。

3.1.3 ナビゲーションキー

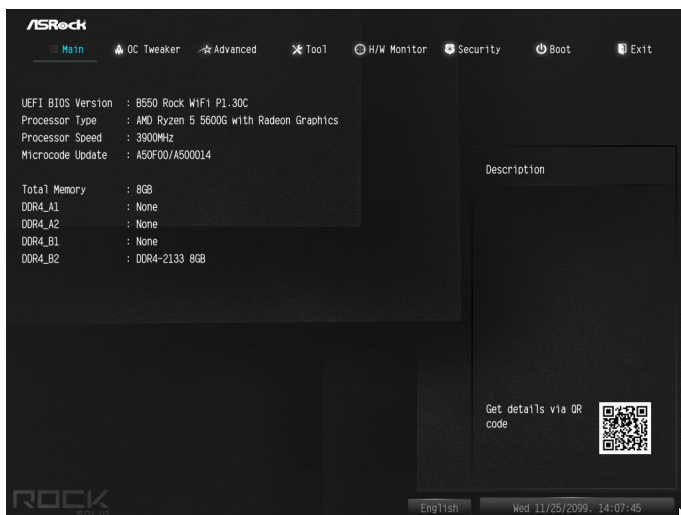
メニューバーのカテゴリを選択するには、<←>キーまたは<→>キーを使用します。カーソルを上下に動かし項目を選択するには、<↑>キーまたは<↓>キーを使用し、<Enter>を押してサブ画面に移動します。マウスでクリックして、必要な項目を選択することもできます。

各ナビゲーションキーの説明は、以下の表でご確認ください。

ナビゲーションキー	説明
+/-	選択した項目のオプションを変更
<Tab>	次の機能に切替え
<PGUP>	前のページへ
<PGDN>	次のページへ
<HOME>	画面の最初へ
<END>	画面の最後へ
<F1>	一般的なヘルプ画面を表示
<F7>	変更をキャンセルして、セットアップユーティリティを終了
<F9>	すべての設定で最適な既定値を読み込み
<F10>	変更を保存して、セットアップユーティリティを終了
<F12>	プリントスクリーン
<ESC>	終了画面へジャンプまたは現在の画面を終了

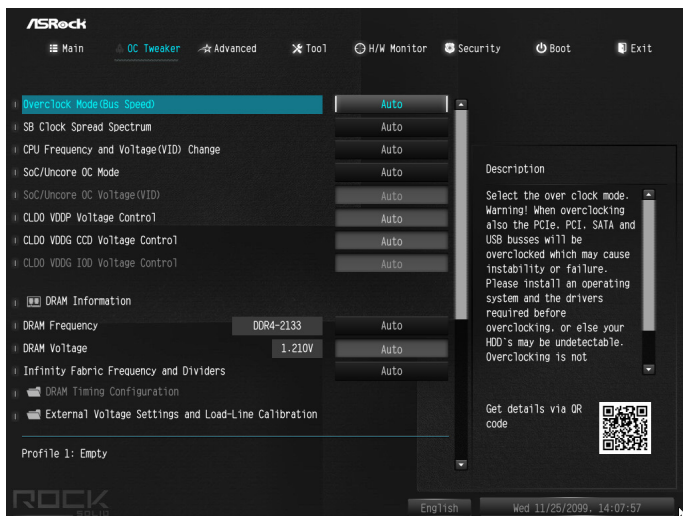
3.2 Main(メイン)画面

UEFI セットアップ ユーティリティに入ると、メイン画面が現れ、システムの概要が表示されます。



3.3 OC Tweaker (OC 調整) 画面

OC 調整画面では、オーバークロック機能を設定できます。



UEFI ソフトウェアは、常に更新されているため、以下の設定画面および説明は参照のみを目的としており、実際の画面と必ずしも一致しない場合もあります。

Overclock Mode (Bus Speed) (オーバークロック モード (バス速度))

オーバークロック モードを選択します。警告! オーバークロックすると、PCIe、PCI、SATA、USB バスもオーバークロックされ、不安定になるか、障害を引き起こす可能性があります。オーバークロックの前にオペレーティングシステムと必要なドライバをインストールしてください。インストールしないと、HDD を検出出来ない場合があります。モニターがオンボード D-Bus/VGA コネクタ経由で接続されている場合、オーバークロックはサポートされません。

SB Clock Spread Spectrum (SB クロック・スペクトラム拡散)

EMI試験に合格するために、電磁干渉を低減するスペクトラム拡散機能を有効にします。オーバークロック時により高いクロック速度を得るには、このオプションを無効にしてください。

CPU Frequency and Voltage (VID) Change (CPU 周波数と電圧 (VID) の変化)

この項目が [Manual (手動)] に設定されている場合、倍率と電圧はユーザーの選択に基づいて設定されます。最終的な結果は CPU の能力によって異なります。

SoC/Uncore OC Mode (SoC/Uncore OC モード)

AMD オーバークロック セットアップでは、CPU SoC/Uncore コンポーネント (Infinity Fabric、メモリ、統合グラフィックスなど) を常に指定された最大周波数で強制的に実行します。これにより、アイドル時の消費電力は増えますが、性能が向上する可能性があります。

SoC/Uncore OC Voltage (VID) (SoC/Uncore OC 電圧 (VID))

SoC/Uncore 電圧 (VDD_SOC) を mV で指定して、メモリと Infinity Fabric のオーバークロックをサポートします。VDD_SOC は、グラフィックスが統合されたプロセッサの GPU 電圧も決定します。この電圧を強制するには、「SoC/Uncore OC Mode (SoC/Uncore OC モード)」を有効にする必要があります。

CLD0 VDDP Voltage Control (CLD0 VDDP 電圧制御)

AMD オーバークロック セットアップ VDDP は DDR4 バス シグナリング (PHY) の電圧であり、DRAM 電圧 (VDDIO_Mem) から導出されます。結果、mV 単位の VDDP 電圧は、DRAM 電圧に近づくことはできますが、超えることはありません。

CLD0 VDDG CCD Voltage Control (CLD0 VDDG IOD 電圧制御)

AMD オーバークロック セットアップ VDDG CCD は、Infinity Fabric のデータ部分の電圧を表します。これは、CPU SoC/Uncore 電圧 (VDD_SOC) から抽出されます。VDDG は、VDD_SOC に達することがありますが、VDD_SOC を超えることはありません。

CLD0 VDDG IOD Voltage Control (CLD0 VDDG IOD 電圧制御)

AMD オーバークロック セットアップ VDDG IOD は、Infinity Fabric のデータ部分の電圧を表します。これは、CPU SoC/Uncore 電圧 (VDD_SOC) から抽出されます。VDDG は、VDD_SOC に達することがありますが、VDD_SOC を超えることはありません。

DRAM Information (DRAM 情報)

DRAM Frequency (FCLK 周波数)

[Auto (自動)] が選択されている場合、マザーボードは挿入されているメモリモジュールを検出し、適切な周波数を自動的に割り当てます。DRAM 周波数を設定すると、DRAM タイミングを調整できます。

DRAM Voltage (VCCSA 電圧)

DRAM Voltage (DRAM 電圧) の電圧を構成します。

Infinity Fabric Frequency and Dividers (Infinity Fabric の周波数と分周器)

AMD Overclocking Setup (AMD オーバークロック設定): Infinity Fabric frequency (FCLK) (Infinity Fabric 周波数 (FCLK)) を設定します。Auto (自動): FCLK = MCLK。Manual (手動): ほとんどの場合、最高のパフォーマンスを得るには、FCLK を MCLK 以下にする必要があります。FCLK と MCLK が一致しない場合、レイテンシ ペナルティが発生しますが、MCLK が十分に高い場合は、このペナルティを無効にするか、克服することができます。

DRAM Timing Configuration (DRAM タイミング構成)

External Voltage Settings and Load-line Calibration (外部電圧設定とロードライン校正)

CPU Vcore Voltage (CPU Vcore 電圧)

外部電圧レギュレーターによるプロセッサ電圧を入力します。

CPU Load-Line Calibration (CPU ロードライン校正)

システムの負荷が大きいときに、CPU の電圧垂下を防ぐのを助けます。

VDDCR_SOC Voltage (VDDCR_SOC 電圧)

外部電圧レギュレーターによるプロセッサ電圧を入力します。

VDDCR_SOC Load-Line Calibration (VDDCR_SOC ロードライン校正)

VDDCR_SOC Load-Line Calibration (VDDCR_SOC ロードライン校正) は、システムの負荷が高い場合に VDDCR_SOC の電圧降下を防ぐのに役立ちます。

VPPM

VPPM の電圧を設定します。

2.50V Voltage (2.50V 電圧)

2.50V PROM 電圧の電圧を構成します。

+1.8V Voltage (+1.8V 電圧)

+1.8V 電圧の電圧を構成します。デフォルト値は [Auto (自動)] です。

VDDP

VDDP の電圧を設定します。

Chipset 1.05V Voltage (チップセット 1.05V 電圧)

チップセット 1.05V 電圧用の電圧を構成します。

Save User Default (ユーザー定義の保存)

設定をユーザー定義として保存するには、プロファイル名を入力し、<Enter>を押します。

Load User Default (ユーザー定義の読み込み)

前回保存したユーザー定義を読み込みます。

Save User UEFI Setup Profile to Disk (ユーザー UEFI セットアップポートフォリオをディスクに保存)

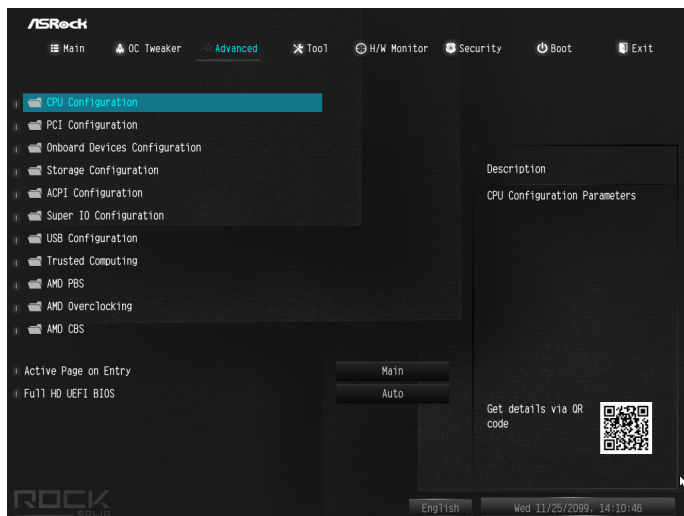
現在の UEFI 設定をユーザー プロファイルとしてディスクに保存します。

Load User UEFI Setup Profile from Disk (ユーザー UEFI セットアップ プロファイルをディスクから読み込む)

以前に保存したプロファイルをディスクから読み込むことができます。

3.4 Advanced (詳細) 画面

このセクションでは、以下の項目を設定できます: CPU Configuration (CPU 構成)、PCI Configuration (PCI 構成)、Onboard Devices Configuration (オンボード デバイス構成)、Storage Configuration (ストレージ構成)、ACPI Configuration (ACPI 構成)、Super IO Configuration (Super IO 構成)、USB Configuration (USB 設定)、Trusted Computing (トラステッド コンピューティング)、AMD CBS、AMD Overclocking (AMD オーバークロック)、AMD PBS。



このセクションで誤った値を設定すると、システムの誤作動の原因になることがあります。

UEFI Configuration (UEFI 設定)

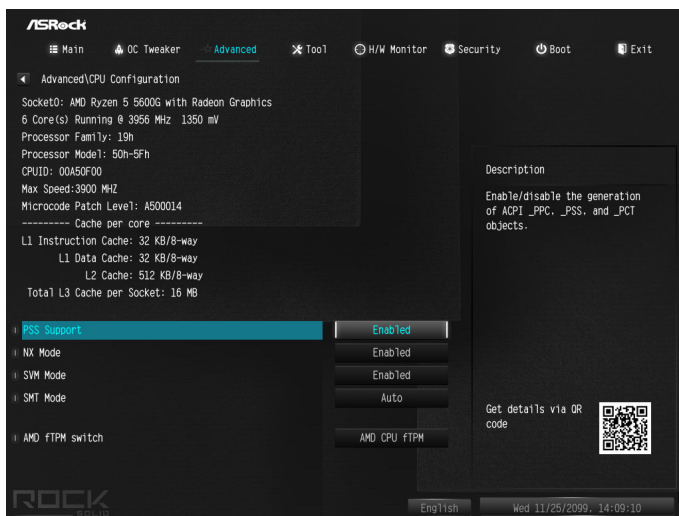
Active Page on Entry (開始時のアクティブ ページ)

UEFI セットアップ ユーティリティに入るときのデフォルト ページを選択します。

Full HD UEFI (フル HD UEFI)

「Auto (自動)」を選択すると解像度は 1920 x 1080 に設定されます (ご使用のモニターがフル HD に対応している場合)。もしモニターがフル HD 非対応であれば、解像度は 1024 x 768 に設定されます。「Disabled (無効)」を選択すると、解像度は 1024 x 768 に直接設定されます。

3.4.1 CPU Configuration (CPU 構成)



PSS Support (PSS サポート)

これを使用して、ACPI_PPC、_PSS、_PCT オブジェクトの生成を有効または無効にします。

NX Mode (NX モード)

これを使用して、NX モードを有効または無効にします。

SVM Mode (SVM モード)

これを [Enabled (有効)] に設定すると、VMM (仮想マシンアーキテクチャ) は AMD-V が提供する追加ハードウェア容量を利用できます。デフォルト値は [Enabled (有効)] です。
Configuration options (構成オプション): [Enabled (有効)] と [Disabled (無効)]。

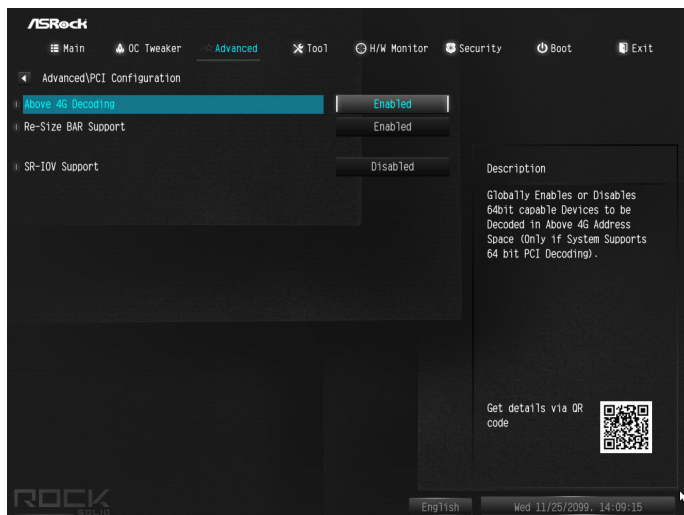
SMT Mode (SMT モード)

この項目を使用して対称型マルチスレッドを無効にできます。SMT をもう一度有効にするには、[Auto (自動)] を選択した後でパワーサイクルが必要です。
警告: SMT が無効の場合は、システム上では S3 に対応しません。

AMD fTPM Switch (AMD fTPM スイッチ)

この項目を使用して AMD CPU fTPM を有効または無効にします。

3.4.2 PCI Configuration (PCI 構成)



Above 4G Decoding (4G を超えるデコーディング)

4G 以上のアドレス空間での 64 ビット対応デバイスのデコードをグローバルに有効または無効にします (システムが 64 ビット PCI デコードをサポートしている場合のみ)。

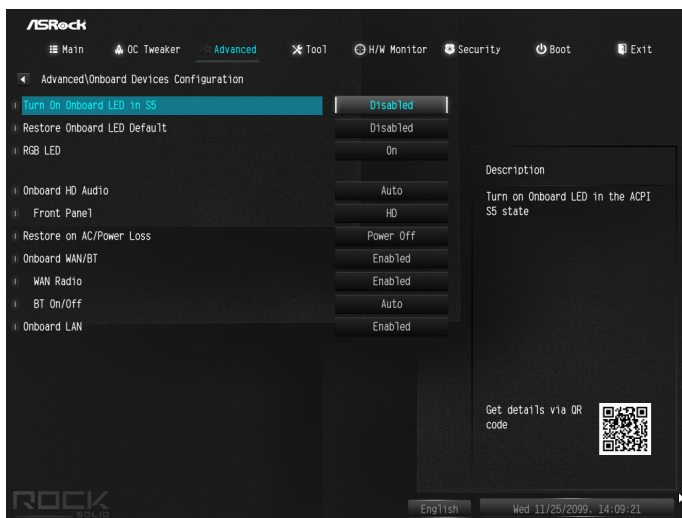
Re-Size BAR Support (BAR のサイズ変更のサポート)

システムにサイズ変更可能な BAR 対応の PCIe デバイスがある場合、このオプションはサイズ変更可能な BAR のサポートを有効または無効にします。

SR-IOV Support (SR-IOV サポート)

システムに SR-IOV 対応デバイスがある場合は、このオプションで Single Root IO Virtualization Support (シングルルート IO 仮想化サポート) を有効または無効にします。

3.4.3 Onboard Devices Configuration (オンボード デバイス構成)



Turn On Onboard LED in S5 (S5 で オンボード LED をオンにします)
ACPI S5 状態でオンボード LED をオンにします。

Restore Onboard LED Default (オンボード LED デフォルトを復元する)
オンボード LED デフォルト値を復元します。

RGB LED

このオプションは、RGB LED を有効/無効にします。

Onboard HD Audio (内蔵 HD オーディオ)

オンボード HD オーディオを有効/無効にします。Auto (自動) に設定すると、オンボード HD オーディオが有効になり、サウンド カードが取り付けられたときに自動的に無効になります。

Front Panel (フロントパネル)

フロント パネル HD オーディオを有効/無効にします。

Restore on AC/Power Loss (AC/電源損失で復元)

停電後の電源状態を選択します。[Power Off (電源オフ)] を選択すると、電源が回復した時に電源がオフのままになります。[Power On (電源オン)] を選択すると、電源が回復した時にシステムが起動します。

Onboard WAN /BT (オンボード WAN/BT)

オンボードWAN/BTデバイスを有効または無効にします。

WAN Radio (WAN ラジオ)

Wi-Fiモジュールの接続機能を有効または無効にします。

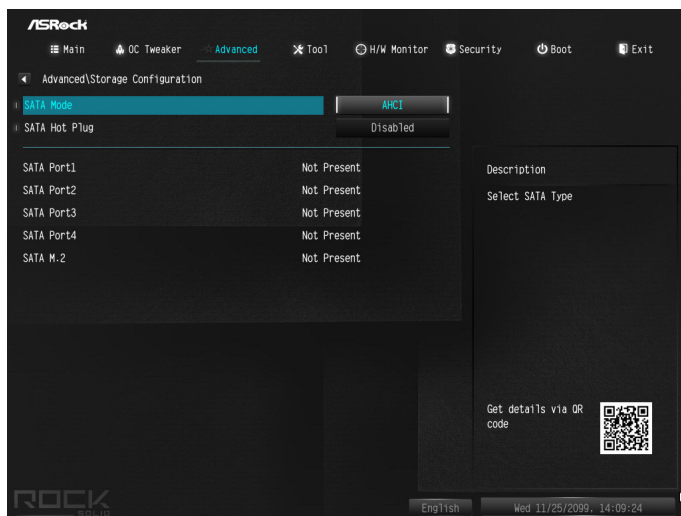
BT On/Off (BT オン/オフ)

Bluetoothを有効または無効にします。

Onboard LAN (オンボード LAN)

オンボード ネットワーク インターフェイス コントローラを有効または無効にします。

3.4.4 Storage Configuration (ストレージ構成)



SATA Mode (SATAモード)

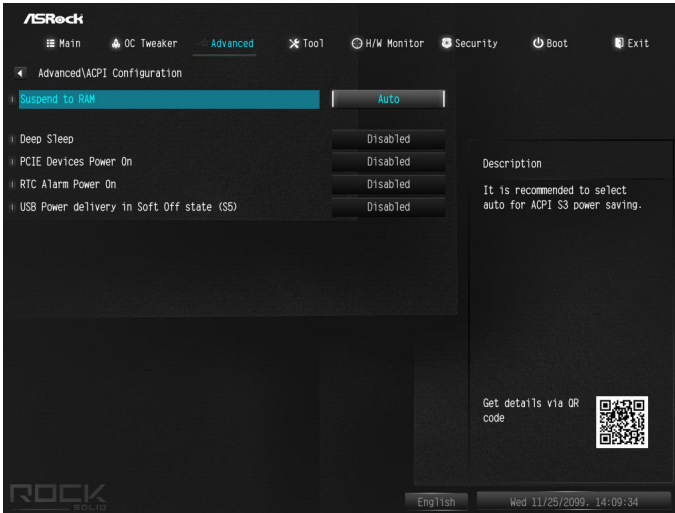
AHCI: パフォーマンスを向上させる新機能をサポートします。

RAID: 複数のディスクドライブを 1 つの論理ユニットに結合します。

SATA Hot Plug (SATA ホット プラグ)

SATA Hot Plug (SATA ホット プラグ) 機能を有効/無効にします。

3.4.5 ACPI Configuration (ACPI 構成)



Suspend to RAM (RAM へのサスペンド)

[Auto] (自動) として電力消費の少ない ACPI S3 を選択することをお勧めします。

Deep Sleep (ディープ スリープ)

コンピューターのシャットダウン時に省電力を実現するために、ディープ スリープ モードを構成します。

PCIe Devices Power On (PCIe デバイスによる電源オン)

システムが PCIe デバイスによってウェイクアップできるようにし、Wake on LAN を有効にします。

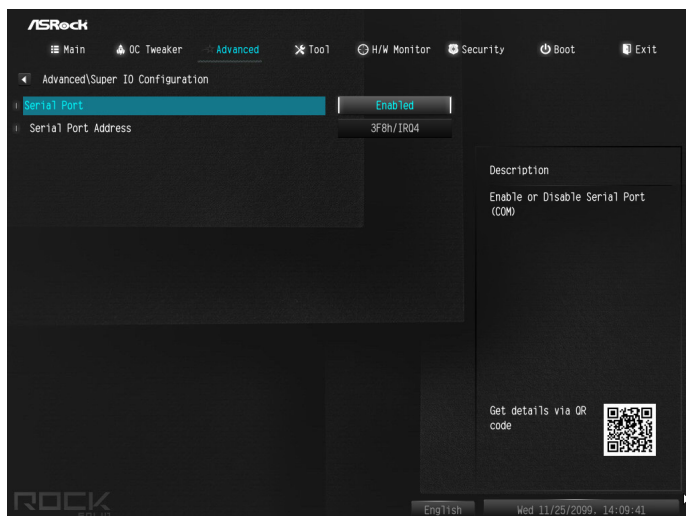
RTC Alarm Power On (RTC アラームによる電源オン)

システムがリアルタイム クロック アラームによってウェイクアップできるようになります。オペレーティング システムで処理できるようにするには、[By OS (OS による)] に設定します。

USB Power Delivery in Soft Off State (S5) (ソフトオフ状態 (S5) の USB 電源供給)

このオプションを有効にすると、システムが電源状態 S5 の場合でも、USB ポートからデバイスに電力が供給されます。

3.4.6 Super IO Configuration (スーパー IO 設定)



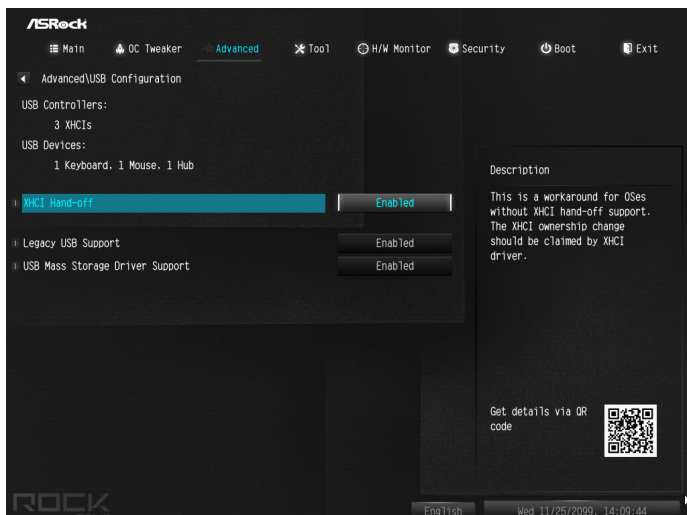
Serial Port (シリアル ポート)

シリアル ポートを有効または無効にします。

Serial Port Address (シリアル ポート アドレス)

シリアル ポートのアドレスを選択します。

3.4.7 USB Configuration (USB 構成)



XHCI Hand-off (XHCI ハンドオフ)

これは XHCI ハンドオフ機能に対応していない OS (オペレーティングシステム) 向けの応急措置です。XHCI 所有権の変更は、XHCI ドライバーによって要求される必要があります。

Legacy USB Support (レガシー USB サポート)

USB デバイスのレガシー OS サポートを有効または無効にできます。この項目は、PS/2 ポートをサポートするマザーボードに対してのみ表示されます。

[Auto (自動)] は、USB デバイスが接続されていない場合、レガシー サポートを無効にします。

[Disabled (無効)] は、USB デバイスを EFI アプリケーションでのみ使用できるようにします。

[UEFI Setup Only (UEFI セットアップのみ)] は、UEFI セットアップおよび Windows/Linux オペレーティング システムでのみ USB デバイスをサポートするように設定します。

USB Mass Storage Driver Support (USB 大容量ストレージドライバのサポート)

この項目では、USB マスストレージドライバのサポートを有効または無効にすることができます。

3.4.8 Trusted Computing (トラステッド コンピューティング)



TE: オプションは接続されている TPM モジュールのバージョンにより異なります。

Security Device Support (セキュリティ デバイス サポート)

セキュリティ デバイスの BIOS サポートを有効または無効にできます。OS はセキュリティ デバイスを表示しません。TCG EFI プロトコルと INT1A インターフェースは使用できなくなります。

構成オプション: [Enabled (有効)] [Disabled (無効)]

Active PCR banks (アクティブ PCR バンク)

この項目により、Active PCR banks (アクティブ PCR バンク) を表示することができます。

Available PCR Banks (利用可能 PCR バンク)

この項目により、Available PCR Banks (利用可能 PCR バンク) を表示することができます。

SHA-1 PCR Bank (SHA-1 PCR バンク)

SHA-1 PCR Bank (SM3_256 PCR バンク) を有効または無効にできます。

SHA256 PCR Bank (SHA256 PCR バンク)

SHA256 PCR Bank (SM3_256 PCR バンク) を有効または無効にできます。

SHA384 PCR Bank (SHA384 PCR バンク)

SHA384 PCR Bank (SM3_256 PCR バンク) を有効または無効にできます。

Pending Operation (保留中の操作)

セキュリティ デバイスの操作をスケジュールできます。

注記: デバイスの状態を変更するために、コンピューターは再起動中に再起動します。

構成オプション: [None (なし)] [TPM Clear (TPM クリア)]

Platform Hierarchy (プラットフォーム階層)

Platform Hierarchy (プラットフォーム階層) を有効または無効にできます。

構成オプション: [Enabled (有効)] [Disabled (無効)]

Storage Hierarchy (ストレージ階層)

Storage Hierarchy (ストレージ階層) を有効または無効にできます。

構成オプション: [Enabled (有効)] [Disabled (無効)]

Endorsement Hierarchy (エンドースメント階層)

Endorsement Hierarchy (エンドースメント階層) を有効または無効にできます。

構成オプション: [Enabled (有効)] [Disabled (無効)]

TPM 2.0 UEFI Spec Version (TPM 2.0 UEFI 仕様バージョン)

TCG2 Spec Version Support (TCG2 仕様バージョンサポート) を選択します。

[TCG_1_2] Win8/Win10 の互換モードです。

[TCG_2] Win10 以降の新しい TCG2 プロトコルとイベント形式をサポートします。

TPM 2.0 InterfaceType (TPM 2.0 インターフェース タイプ)

TPM 2.0 デバイスへの通信インターフェースを表示できます: CRB または ITS。

Device Select (デバイス選択)

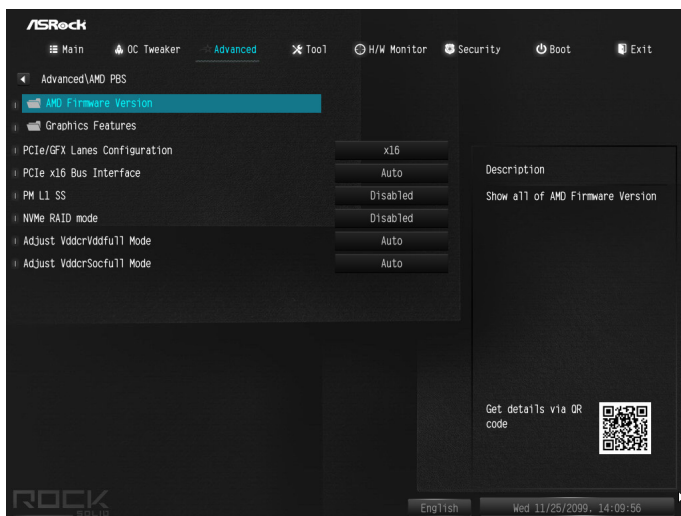
サポートする TPM デバイスを選択できます。

[TPM 1.2] は、サポートを TPM 1.2 デバイスに制限します。

[TPM 2.0] は、サポートを TPM 2.0 デバイスに制限します。

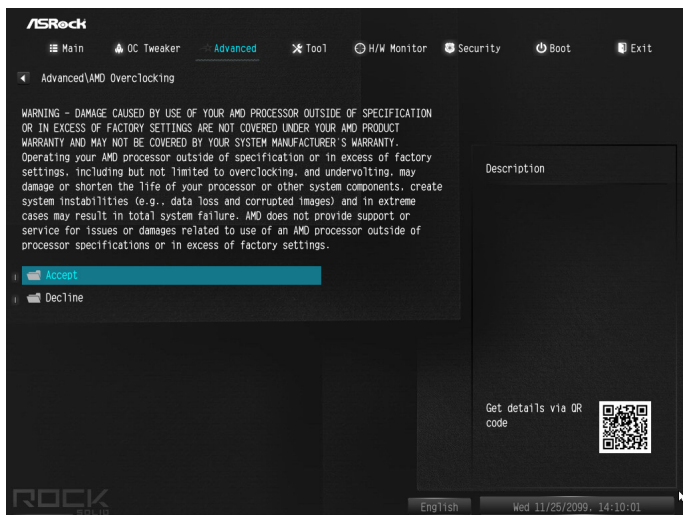
[Auto (自動)] は、TPM 1.2 デバイスと TPM 2.0 デバイスの両方をサポートし、デフォルトは TPM 2.0 デバイスに設定されています。TPM 2.0 デバイスが見つからない場合は、TPM 1.2 デバイスが列挙されます。

3.4.9 AMD PBS



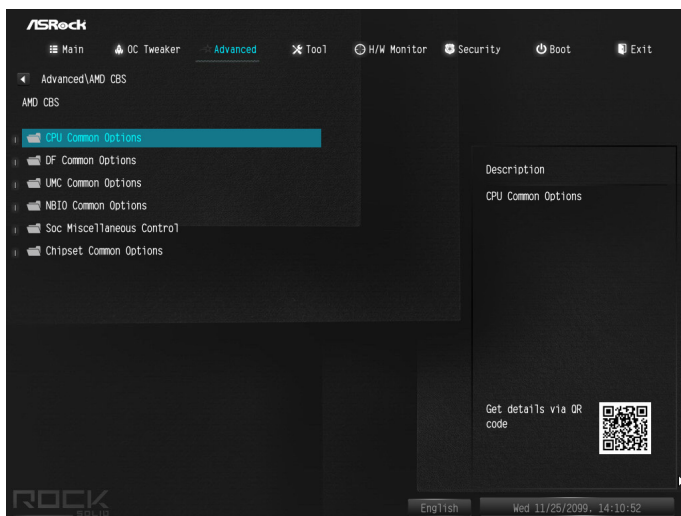
AMD PBS メニューは、AMD 固有の機能にアクセスします。

3.4.10 AMD Overclocking (AMD オーバークロックング)



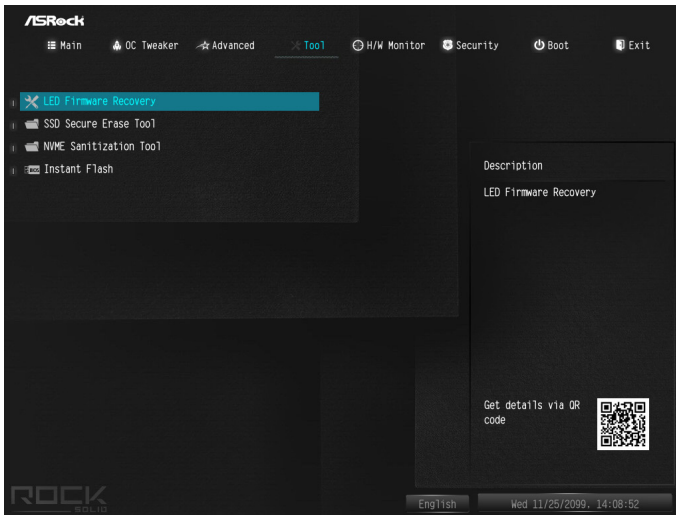
AMD Overclocking (AMD オーバークロックング) メニューで、CPU 周波数と電圧を設定するためのオプションにアクセスします。

3.4.11 AMD CBS



AMD CBS メニューは、AMD 固有の機能にアクセスします。

3.5 Tools (ツール)



LED Firmware Recovery (LEDファームウェアの復元)

[Enter]キーを押すと、「これはLEDファームウェアの復元処理です」という警告メッセージが表示されます。「はい」を押してLEDファームウェアの復元を続行するか、「いいえ」を押して中止してください。

SSD Secure Erase Tool (SSD セキュア消去ツール)

このツールを使用して SSD のデータを完全に消去します。

NVME Sanitization Tool (NVME サニタイゼーション ツール)

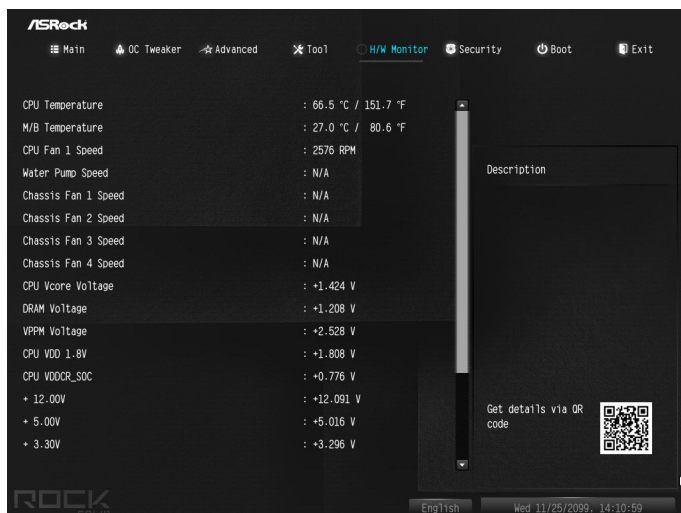
SSD をサニタイズすると、SSD 上のすべてのユーザー データが恒久的に破壊され、復元できません。

Instant Flash (インスタント フラッシュ)

UEFI ファイルを USB ストレージ デバイスに保存し、Instant Flash (インスタントフラッシュ) を実行して UEFI を更新します。

3.6 Hardware Health Event Monitoring (ハードウェアヘルス イベント監視) 画面

このセクションでは、CPU 温度、マザーボード温度、ファン速度、および電圧などのパラメーターを含め、システムのハードウェアのステータスを監視できます。



CPU FAN1 Setting (CPU ファン 1 設定)

CPU ファン 1 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

CPU FAN1 Temp Source (MOS ファン 1 温度ソース)

CPU ファン1のファン温度の測定元を選択します。

FAN Configuration (UEFI 設定)

CPU_FAN2 Switch (CHA_FAN2 スイッチ)

CPUウォーターポンプのモードを選択します。

CPU Fan 2 Control Mode (CPU ファン 2 制御モード)

CPU ファン 2 の PWM モードまたは DC モードを選択します。

CPU Fan 2 Setting (CPU ファン 2 設定)

CPU ファン 2 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

CPU Fan 2 Temp Source (CPU ファン 2 温度ソース)

CPU ファン 2 のファン温度の測定元を選択します。

CHA_FAN1 Switch (CHA_FAN1 スイッチ)

CHA_FAN1 またはウォーター ポンプ モードを選択します。

Chassis Fan 1 Control Mode (シャーシ ファン 1 制御モード)

シャーシ ファン 1 の PWM モードまたは DC モードを選択します。

Chassis Fan 1 Setting (シャーシ ファン 1 設定)

シャーシ ファン 1 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

Chassis Fan 1 Temp Source (シャーシファン 1 温度ソース)

シャーシファン 1 のファン温度の測定元を選択します。

CHA_FAN2 Switch (CHA_FAN2 スイッチ)

CHA_FAN2 またはウォーター ポンプ モードを選択します。

Chassis Fan 2 Control Mode (シャーシ ファン 2 制御モード)

シャーシ ファン 2 の PWM モードまたは DC モードを選択します。

Chassis Fan 2 Setting (シャーシ ファン 2 設定)

シャーシ ファン 2 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

Chassis Fan 2 Temp Source (シャーシファン 2 温度ソース)

シャーシファン 2 の温度の測定対象を選択します。

CHA_FAN3 Switch (CHA_FAN3 スイッチ)

CHA_FAN3 またはウォーター ポンプ モードを選択します。

Chassis Fan 3 Control Mode (シャーシ ファン 3 制御モード)

シャーシ ファン 3 の PWM モードまたは DC モードを選択します。

Chassis Fan 3 Setting (シャーシ ファン 3 設定)

シャーシ ファン 3 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

Chassis Fan 3 Temp Source (シャーシファン 3 温度ソース)

シャーシファン 3 の温度の測定対象を選択します。

CHA_FAN4 Switch (CHA_FAN4 スイッチ)

CHA_FAN4 またはウォーター ポンプ モードを選択します。

Chassis Fan 4 Control Mode (シャーシ ファン 4 制御モード)

シャーシ ファン 4 の PWM モードまたは DC モードを選択します。

Chassis Fan 4 Setting (シャーシ ファン 4 設定)

シャーシ ファン 3 のファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

Chassis Fan 4 Temp Source (シャーシファン 4 温度ソース)

シャーシファン 4 の温度の測定対象を選択します。

Fan-Tastic

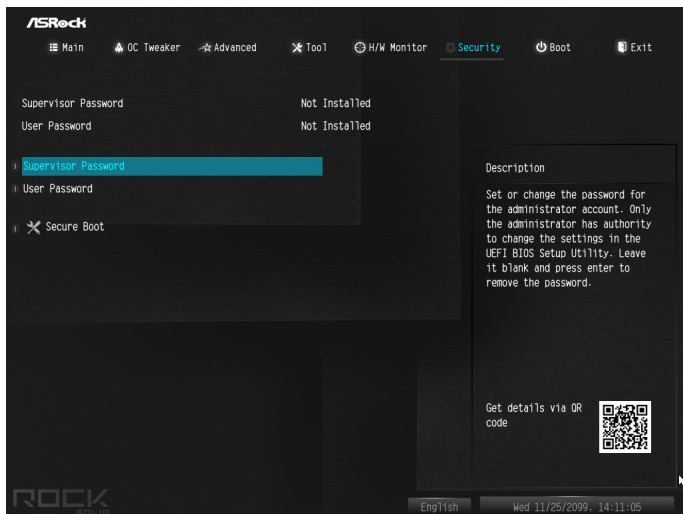
ファンのファン モードを選択するか、[Customize (カスタマイズ)] を選択して 5 つの CPU 温度を設定し、各温度にそれぞれのファン速度を割り当てます。

FanTuning

システム内の最低ファン速度を検出します。完了までに3～5分かかる場合があります。

3.7 Security (セキュリティ) 画面

このセクションでは、システムのスーパーバイザーまたはユーザーのパスワードを設定および変更できます。ユーザー パスワードを消去することもできます。



Supervisor Password (スーパーバイザー パスワード)

管理者アカウントのパスワードを設定または変更します。管理者のみに、UEFI セットアップユーティリティの設定を変更する権限があります。パスワードを消去するには、空欄にして <Enter> を押します。

User Password (ユーザー パスワード)

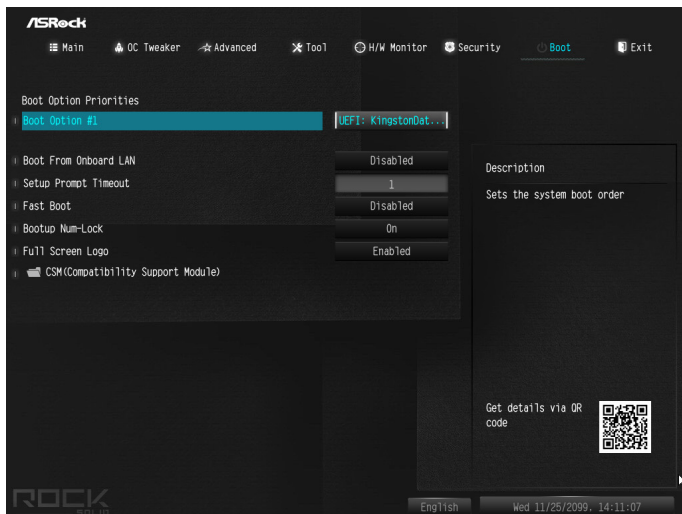
ユーザーアカウントのパスワードを設定または変更します。ユーザーは、UEFI セットアップユーティリティの設定を変更することはできません。パスワードを消去するには、空欄にして <Enter> を押します。

Secure Boot (セキュア起動)

Secure Boot (セキュア起動) のサポートを有効にします。

3.8 Boot (起動) 画面

このセクションは、起動および起動優先順位の設定ができる、システム上のデバイスを表示します。



Boot From Onboard LAN (オンボード LAN から起動)

オンボードLANによってシステムをウェイクアップできるようにする。

Setup Prompt Timeout (設定プロンプトのタイムアウト)

セットアップ ホット キーを待機する秒数を構成します。

Fast Boot (高速起動)

Fast Boot (高速起動) は、コンピュータの起動時間を最小限に抑えます。高速モードでは、USB ストレージ デバイスから起動できない場合があります。

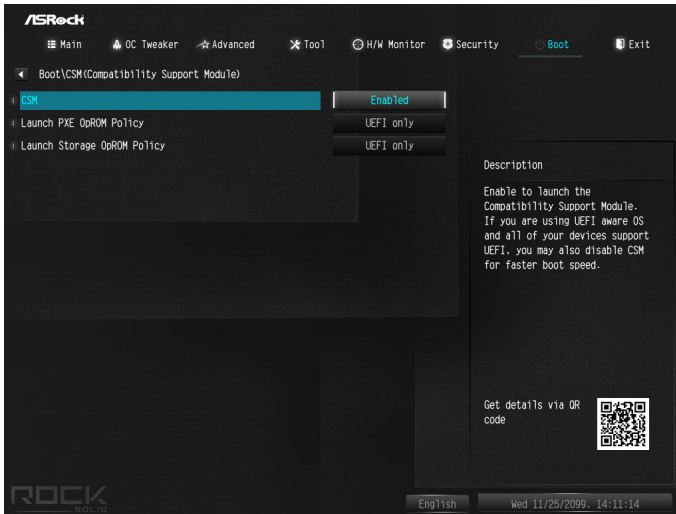
Bootup Num-Lock (起動時の数値ロック)

システムの起動時に Num Lock をオンにするかオフにするかを選択します。

Full Screen Logo (全画面ロゴ)

起動ロゴの表示を有効にするか、通常の POST メッセージの表示を無効にします。

CSM (Compatibility Support Module) (互換性サポート モジュール)



CSM (Compatibility Support Module) (互換性サポート モジュール)

Compatibility Support Module (互換性サポート モジュール) の起動を有効にします。WHCK テストを実行していない限り、無効にしないでください。

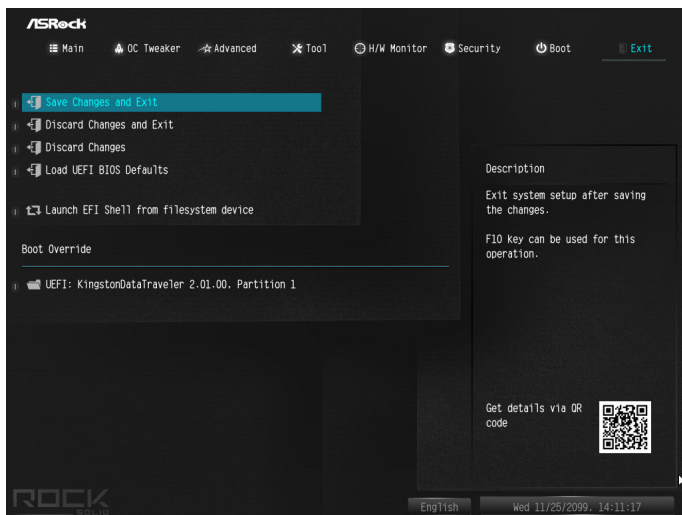
Launch PXE OpROM Policy (PXE OpROM ポリシーの起動)

UEFI オプション ROM のみをサポートするものを実行するには、[UEFI only (UEFI のみ)] を選択します。レガシー オプション ROM のみをサポートするものを実行するには、[Legacy only (レガシーのみ)] を選択します。「Do not launch (起動しない)」を選択すると、レガシーおよび UEFI オプション ROM の両方が実行されません。

Launch Storage OpROM Policy (ストレージ OpROM ポリシーの起動)

UEFI オプション ROM のみをサポートするものを実行するには、[UEFI only (UEFI のみ)] を選択します。レガシー オプション ROM のみをサポートするものを実行するには、[Legacy only (レガシーのみ)] を選択します。「Do not launch (起動しない)」を選択すると、レガシーおよび UEFI オプション ROM の両方が実行されません。

3.9 Exit (終了) 画面



Save Changes and Exit (変更を保存して終了)

このオプションを選択すると、「Save configuration changes and exit setup? (設定の変更を保存して設定を終了しますか?)」というメッセージが表示されます。[OK] を選択して変更を保存し、UEFI セットアップ ユーティリティを終了します。

Discard Changes and Exit (変更を保存しないで終了)

このオプションを選択すると、「Discard changes and exit setup? (設定の変更を保存しないで終了しますか?)」というメッセージが表示されます。[OK] を選択すると、変更を保存せずに UEFI セットアップ ユーティリティを終了します。

Discard Changes (変更を破棄)

このオプションを選択すると、「Discard changes? (変更を破棄しますか?)」というメッセージが表示されます。[OK] を選択してすべての変更を破棄します。

Load UEFI BIOS Defaults (UEFI BIOS デフォルトの読み込み)

すべてのセットアップの質問に対して、UEFI BIOS デフォルト値を読み込みます。この操作には <F9> キーをショートカットとして使用できます。